

会報

しんせき

第 92 号

令和3年7月10日

発行責任者

新関コミュニティ協議会
会長 渡辺 和典

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新関コミュニティ協議会：新潟市秋葉区下新364-1 TEL0250-47-4640

(新関コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。)



「福祉の集い（敬老会）」は、残念ながら今年もコロナの収束が見えず中止となりました。その分、七夕飾りに力を入れ、新関小学校、認定こども園おひさま、特養こぐち苑、地域の皆様などからたくさんの方の短冊を寄せていただき、新関コミセンの前庭や室内に飾り付けました。

しんせき児童クラブの子供たちから
ささの葉さらさら のきばにゆれる
お星さまきらきら きんぎん砂子・・・の合唱が聞こえてきました。



七夕さまに
みんなの健康と願いを託して



防災講演会

新関コミ協の皆様へ

秋葉区 防災手帳プログラム

災害に備えて
～災害からあなたと家族の命を守るために～

新潟市 秋葉区防災士の
小松 茂夫

訓練後は、新関コミセンで防災講演会を実施
秋葉区自治協議会で作成した「防災手帳」の
制作者である秋葉区防災士の会の小松茂夫様
をお迎えし、ご講話をいただきました。
大変わかりやすい内容で参考になりました。

6月16日 三者合同避難訓練



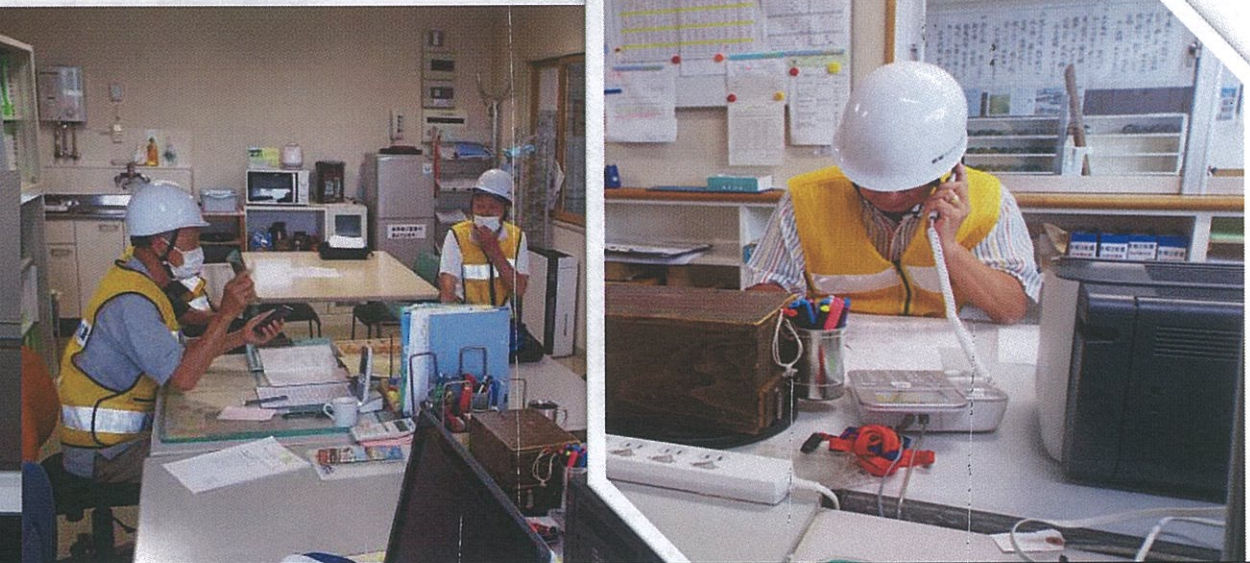
**日頃の訓練・備えが命を守る
日頃の防災意識が家族を守る**

昭和39年6月16日、新潟地震が起こりました。この日に合わせ新潟市一斉に
防災訓練を行ってきました。私共も、三者合同（新関コミ協・新関小学校、認定こ
ども園おひさま）避難訓練を行いました。昨年度はコロナ禍にあって中止しまし
たが、災害はいつ起こるかわかりません。訓練は継続が必要です。
訓練の流れはおよそ次の通りです。1・25分新潟沖に地震発生↓児童避難開
始↓グラウンドに集合↓人員確認↓対策本部に通報↓自治会関係者グラ
ウンドに集結↓地域の被害状況報告↓新潟地震の体験談↓学校長の話・・・
家庭に児童引き取りのメール発信↓保護者による児童引き取り訓練。
短時間の訓練でしたが、児童は真剣そのもの、自治会関係者も有事に備え地域の
子供を守る（登下校など）気持ちを新たにしました。

6月27日 新関地域の防災の日



昨年来のコロナ禍の中で、今年も自治会独自による訓練
は縮小気味でした。
そんな中、六郷自治会では、水害を想定した訓練を実施。
新関コミセン（有事の際は新関小学校）に住民が避難をす
るという訓練と検証を行い、いざという時に備えました。



平成25年に毎年6月の第4日曜日を「新関地域の防災の日」として定め、防災意識の向
上といつ襲ってくるかわからない災害に備え避難訓練を継続してきました。「リボンによる
安否確認」「自治会独自の防災訓練」「家族防災会議」が主たる内容です。
安否確認後自治会で集約した住民の安否情報などの情報を対策本部の新関コミセンに通
報する訓練も行いました。通報を受ける阿部防災副部長と報告者の自治会長や防災担当者との
的確なやり取りは本番さながらの緊張感でした。
電話が込み合い、直々に本部に駆けつけてくださった自治会長がおられました。次回は対
応者を複数にするなど改善を加えたいと思います。
自治会長さんをはじめ、役員の方々、地域の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

新関地区ゴルフ大会



6月13日(日)、新関地区ゴルフ大会が笹神五頭ゴルフ倶楽部で開催されました。

昨年はコロナ禍にあって中止。今回久しぶりの大会開催で盛り上がりました。プレー後の反省会はコロナ感染症拡大防止のため中止。

反省会も楽しみにしていた方が多かったと思います。

優勝: 渡辺和洋さん (写真左)

準優勝: 松田正志さん (写真右)

こんせき児童クラブ



児童クラブで花の苗を植え

子供たちは一生懸命にプランターに穴を掘り一本一本丁寧に植えてくれました。きれいな花が咲くことでしょう。

背筋が凍るような映像がテレビの画面に映し出されました。7月3日静岡県熱海で発生した土石流。背後から迫る車道40キロ

ともいわれるスピードで流れ下る土砂が懸命に逃げる消防団員の後ろに迫ります。鳥肌が立ちました。「速く速く!」と思わず叫んでしまった方も多かったと思います。3・11のあの大津波のシーンの再来です。当初60人を超す安否不明者ありの報道が伝えられ、我々が実施している安否確認訓練の重要さを実感しました。被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

「線状降水帯」「大雨特別警報」「最大級の警戒」「最大級の安全確保」「少しでも命を守る行動を」「緊急安全確保レベル5」など大雨に関する用語が毎日のようにテレビから伝わってきます。静岡県、島根県に続き、7月9日朝のニュースで鹿児島や宮崎県、熊本県に数十年に一度の大雨が伝えられました。

梅雨の末期は大雨に警戒が必要です。今回新関コミ協が実施した防災訓練の一つとして呼びかけた中に「家族防災会議」があります。阿賀野川が氾濫し破堤した場合の地域の水位はどうなるのかハザードマップなどでの確認も厄介で、数値がわかっていなくてもピンときません。今後早急に電信柱などに水位を示す看板の設置を検討することになっています。

七夕飾りの短冊に目を通すと子供にも大人にもなるほどと思う願いがたくさんあり、思わず笑みがこぼれます。反面、娘に会いたい、家族に会いたいなど、コロナ禍の中で面会ができないという気持ちや伝わってくる「こぐち苑」の入居者の方々の願いに胸が痛みます。

コロナ収束の願いが今回もたくさん見られました。短冊にあったように家族で楽しい旅行ができる日、大勢でお酒が飲める日が早く来てほしいものです。

七夕さまに わたしたちの願いが届きますように

これから夏本番、祭りや花火の季節を迎えます。しかし、コロナ禍にあって各地で縮小や中止が伝えられています。自治会の祭りや行事やイベントの計画はいかがでしょうか。いろいろな意見や考えがある中で自治会役員は対応に苦慮されておられることと思います。予防接種はお済みでしょうか。まだまだ辛抱の日が続きます。ご自愛ください。